

10月は佐野市の

生ごみ削減強化月間

家庭から排出されるごみのうち、水分を多く含んでいる生ごみは、ごみ出しの際のごみ袋が重くなったり、ごみ焼却時の効率的な燃焼ができなくなります。

食べ残しなどの「食品ロス※」を減らすことはもちろんですが、生ごみの水を切るだけでも、生ごみの重さを減らすことができます。いいことがたくさんあるので、生ごみを出す際には「水切り」をして、生ごみを減らしましょう！

※「食品ロス」とは本来食べられるのに捨てられてしまう食品のこと



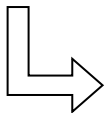
フルル(カタクリの花の妖精)

☆水切り方法のご紹介☆



- 水切り器でしぼる
- ビンの底を利用してしぼる
- CDなどの穴を利用する
- 手でしぼる

生ごみ水きり器



ぎゅーっとしぼる



水切りの効果

- 悪臭や腐敗が防止される
- ごみが軽くなりごみ出しが楽になる
- 収集車の運搬効率が向上する
- 焼却効率が向上し、温室効果ガスが削減される

生ごみ水切り器で実験しました

水切り実験の結果

**重量の5~10%を
減量できたよ！**

☆260g→240g (約8%削減！)



タネタネ(妖精の種)

ほかにも…

- ティーバッグやお茶からは一晩乾かす
- 生ごみをぬらさない
- 生ごみ処理機器を使う※ など、



生ごみを減らす取り組みをお願いします。

※家庭用生ごみ処理機器に対する補助金がありますので、詳しくは市ホームページをご覧ください。
https://www.city.sano.lg.jp/kurashi_gyosei/kurashi_tetsuzuki/gomi_kankyo_pet/3/10167.html



佐野市市民生活部環境政策課(みかもクリーンセンター内)

電話 0283-20-3013・23-8153 FAX0283-22-3593 メールアドレスkankyout@city.sano.lg.jp